

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 8月23日 更新

事務事業名		屋外燃焼行為対策事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連		<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連		<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連	
総合 計画 体系	政策	4	生活環境の健康					所属部	総務部	課長名	野口 政浩	
	施策	18	住環境の充実					所属課	環境衛生課	担当者名	田尻 真晃	
	施策の柱	56	環境衛生の充実					所属班	環境衛生班	(内線)	1144	
予算科目		会計 一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10114	根拠 法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 市美しいまちづくり条例			成果優先度評価結果 ⑤	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ～ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度						

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	ダイオキシン問題が起き、家庭用焼却炉を使用できなくなった。ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう指導し、広報活動を行うこととなった。住民より燃焼行為の通報があり、現場で指導にあたっている。依然として燃焼行為は無くならない。
【業務の流れ】	屋外燃焼行為がされている場合（市民からの通報等）は、現地にて注意・指導を行う。
【主な予算費目】	職員手当等
【意見や要望】	住民より燃焼行為の通報あり。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分 29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動) (DO)	屋外燃焼行為に対して（市民からの通報等）、現地にて注意・指導を行った。またパトロール啓発を行った。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	予算の主な増減の理由 燃焼行為がされている場合（市民からの通報等）は、現地にて注意・指導を行う。パトロールの実施と広報への掲載を行う。
②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位) 人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 件
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠	総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう成果指標を「注意・指導件数」とした。目標値については昨年と同様「20件」と設定した。	0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込
① 活動指標	ア イ	回	回	1	1	1	1	1	1	1	1
② 対象指標	ア イ	人	人	59,067	60,008	60,100	61,002	60,900	61,500	62,000	62,500
③ 成果指標	ア イ	件	件	16	13	20	15	20	20	20	20
投 入 量	事 業 費 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円 千円	2	9	9	6	9	9	9	9
	(A) 事業費計	千円	2	9	9	6	9	9	9	9	9
	(A)のうち指定経費	千円	2	9	9	6	9	9	9	9	9
	(A)のうち時間外・特勤	千円	2	9	9	6	9	9	9	9	9
	人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間	5 326	0 0	7 400	5 326	7 400	7 400	7 400	7 400
	(B)人件費計	千円	1,298	0	1,593	0	1,593	1,593	1,593	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,300	9	1,602	6	1,602	1,602	1,602	9	9

事務事業名	屋外燃焼行為対策事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (C H E C K)

*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 依然として燃焼行為はあるが減少傾向である、今後とも屋外燃焼行為が減少するよう啓発と指導を続けていく。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因 ↗】
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由 ↗】 依然として燃焼行為はあるが、根気強く注意、指導、啓発等を行うことにより、減少傾向にある。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策 ↗】
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由 ↗】 燃焼行為をしないように市民の理解が得られるまで必要。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由 ↗】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由 ↗】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由 ↗】 類似事業なし。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由 ↗】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 人件費のみである。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 受益機会は市民全員である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由 ↗】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由 ↗】

3 評価結果の総括 (C H E C K)

指導実績は減少傾向にある。また、燃焼行為者に指導をすればほとんどの方は理解してもらえるため、今後も周知にあわせ啓発と指導を継続していく。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (A C T I O N)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・・・複数選択可	(2) 改革・改善による期待成果 <i>(廃止・休止の場合は記入不要)</i>																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成 果	向上		○		維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向上		○																					
	維持																							
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																								

啓発を継続し燃焼行為の減少を図る。